



令和3年11月16日

各報道機関 御中

宮崎大学企画総務部  
総務広報課長

### 第4回宮崎国際シンポジウム COVID-19 がもたらした変化 ～SDGsの達成にどう活かせるか～

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より本学の教育・研究・社会貢献活動についてご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

本学では、第4回宮崎国際シンポジウム「COVID-19 がもたらした変化 ～SDGsの達成にどう活かせるか～」を開催することといたしました。

異分野融合を目的に本学女性研究者が企画する本シンポジウムは、第一線で活躍する研究者を国内外からお迎えします。今回は「COVID-19 がもたらした変化」に焦点をあて、その変化を世界的な共通目標となっているSDGsにどのように活かすべきか、自然科学、人文社会科学の境界を超えてお話いただきます。

つきましては、貴社の「インフォメーションコーナー・お知らせコーナー」等に掲載して頂くとともに、取材していただきますようお願いいたします。

敬具

#### 記

開催日時： 令和3年12月2日（木） 13:00～15:30

開催形式： ZOOMによるオンライン開催

対 象： 学生、教職員、一般の方

使用言語： 英語

参加費： 無料

参加方法： 事前申込制 下記リンクからお申込みください。

<https://www.of.miyazaki-u.ac.jp/~web-enq/athena2/athena9.html>

申込期間 11月2日（火）～11月30日（火）

その他： 詳細は別紙をご覧ください。

以上

#### ① 問い合わせ先

宮崎大学清花アテナ男女共同参画推進室

TEL：0985-58-7516 FAX：0985-58-7508

E-mail：info-athena@med.miyazaki-u.ac.jp

#### ② 発信元

宮崎大学企画総務部総務広報課

TEL：0985-58-7114 FAX：0985-58-2818



文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特色型）」  
地域をリードし未来を拓く女性研究者を育てるための Step by Step プログラム

# 第4回宮崎国際シンポジウム

# COVID-19が もたらした変化

～SDGsの達成にどう活かせるか～

The 4th Miyazaki International Symposium  
Changes Brought About by COVID-19 ～Steps to Achieve the SDGs～

異分野融合を目的に本学女性研究者が企画するこのシンポジウムは、  
第一線で活躍する研究者を国内外からお迎えします。

今回は「COVID-19がもたらした変化」に焦点をあて、その変化を  
世界的な共通目標となっているSDGsにどのように活かすべきか、  
自然科学、人文社会科学の境界を超えてお話いただきます。

ぜひお気軽にご参加ください！

〈ゲストスピーカー〉

佐藤 圭創 氏

宮崎県新型コロナウイルス調整本部 特任医師

スリ・ファトマワティ 氏 (インドネシア)

セブル・ノーベンバー工科大学 化学科 助教

根本 巳欧 氏

UNICEF東京事務所 副代表

## 2021.12.2(木) 13:00～15:30

対象 ▶ 学生、教職員、一般の方 使用言語 ▶ 英語

申込方法 ▶ 下記より11月30日(火)までにお申込みください。  
<https://www.miyazaki-u.ac.jp/kiyohana/4thmisympo/>

問合せ先 ▶ 宮崎大学 清花アテナ男女共同参画推進室  
〒889-2192 宮崎県宮崎市学園木花台西 1-1  
TEL : (0985) 58-7516 FAX : (0985) 58-7508  
E-mail : info-athena@med.miyazaki-u.ac.jp



申込フォーム

参加無料  
オンライン開催

# COVID-19がもたらした変化

～SDGsの達成にどう活かせるか～

The 4th Miyazaki International Symposium  
Changes Brought About by COVID-19 ~Steps to Achieve the SDGs~

2021.12.2(木)  
13:00～15:30

## プログラム

13:00～13:05

### 開会挨拶

鮫島 浩 宮崎大学長

13:05～13:15

### 概要説明

伊達 紫 宮崎大学 理事補佐、フロンティア科学総合センター教授

13:15～13:55

### セッション1



新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の過去、現在、そして未来  
Past, Present, and Future of COVID-19 Infections

**佐藤 圭創 氏** Keizo Sato, M.D., Ph.D.

宮崎県新型コロナウイルス調整本部 特任医師  
Specially-appointed Physician,  
Miyazaki Prefectural Novel Coronavirus Response Headquarters

13:55～14:35

### セッション2



インドネシア伝統医学の効能  
The Potency of Indonesian Traditional Medicines

**スリ・ファトマワティ 氏** Sri Fatmawati, Ph.D.

セプル・ノーペンバー工科大学 化学科 助教  
Assistant Professor, Department of Chemistry,  
Institut Teknologi Sepuluh Nopember (ITS), Indonesia

14:35～14:45

### 休憩

14:45～15:25

### セッション3



UNICEF:子どもを誰一人取り残さない世界を目指して  
—新型コロナウイルスが子どもたちに与えた影響とUNICEFの支援  
UNICEF: No Child Left Behind  
- Protecting Children Affected by COVID-19 and Beyond

**根本 巳欧 氏** Mich Nemoto, M.A. / M.P.A.

UNICEF東京事務所 副代表  
Senior Advisor/Deputy, UNICEF Tokyo, Public Partnerships Division

15:25～15:30

### 閉会挨拶

明石 良 宮崎大学 理事(人事・基金・SDGs担当)・副学長

## 宮崎国際シンポジウム実行委員会

伊達 紫(理事補佐、フロンティア科学総合研究センター 教授) / 児玉 由紀(医学部 発達泌尿生殖医学講座産婦人科学分野 教授) /  
遠藤 宏美(教育学部 学校教育課程 准教授) / 大榮 薫(工学部 工学基礎教育センター 准教授) / 川崎 典子(工学部 工学基礎教育センター 准教授) /  
末次 典恵(医学部 看護学科 教授) / 園田 紘子(農学部 獣医学科 准教授) / 服部 秀美(農学部 応用生物科学科 教授) / 山崎 有美(地域資源創成学部 准教授)